

福島避難の子どもたちを激励したい

キエフの子ら励ましの来日

18名 12月(2~8日) キエフグループ名「ゼルニャトコ(小麦)」



原発事故で福島県から 約8万人が避難しています。

江戸川・江東区には100名を超える子どもたちが福島から避難し4年たちます。都内への避難は6,040名('15/4)で、両区はその4分の1を占めます。

長引く避難にキエフの子どもたちが、フクシマ避難の子どもたち激励に来日します。下町がチェルノブイリ救援を続けてきたことから、来日し下町の学校と地域で元気を取り戻すよう交流します。

区内避難の園児・児童・生徒数

江東区			江戸川区		
2015/4			2011		
幼稚園	小学校	中学校	幼稚園	小学校	中学校
3	48	24	12	33	

江東区内の避難先国家公務員東雲住宅人数

964人 2015/4

浪江町	275
南相馬市	242
富岡町	137
いわき市	97
双葉町	36
大熊町	23
その他	154



江戸川区第2松江小学校授業交流

略称：フクシマ・キエフ児童交流実行委員会

主催：フクシマ避難支援・キエフの子ども達との交流をすすめる下町実行委員会

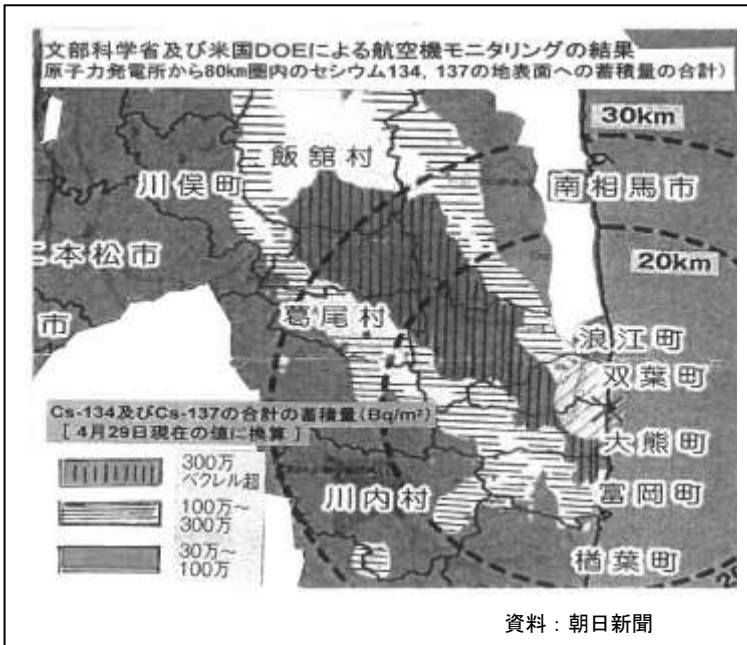
[西川晋司(東京地公労) 伊藤定夫(東京地公労東部地協) 佐野国彦(東京教組東部地区) 中條貴仁(自治労都本部)

山崎勝巳(東交東部地協) 生活協同組合パルシステム東京]

協賛：ウクライナ大使館

連絡先：江東区亀戸7-8-9 松甚ビル2F 脱原発下町ネットワーク内

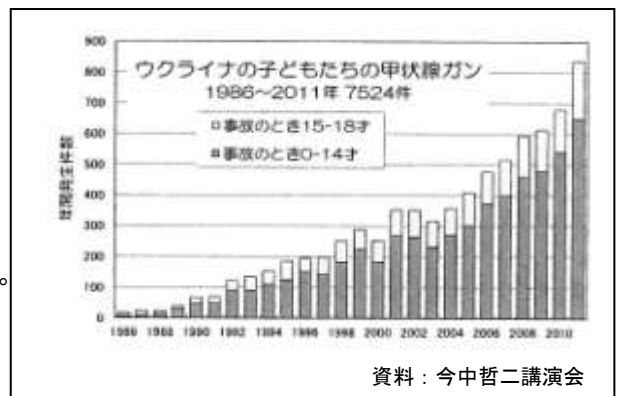
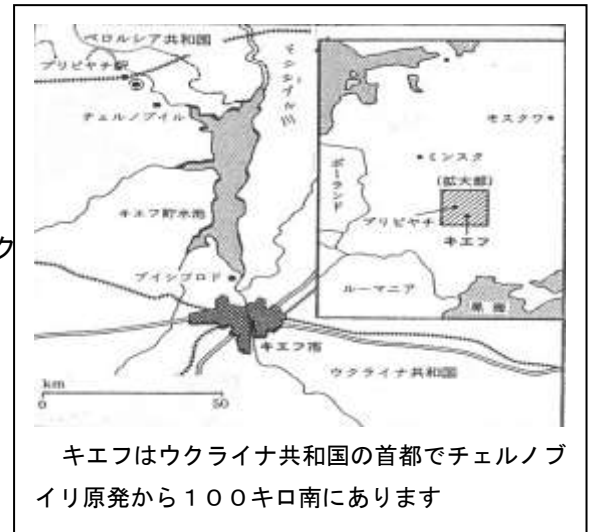
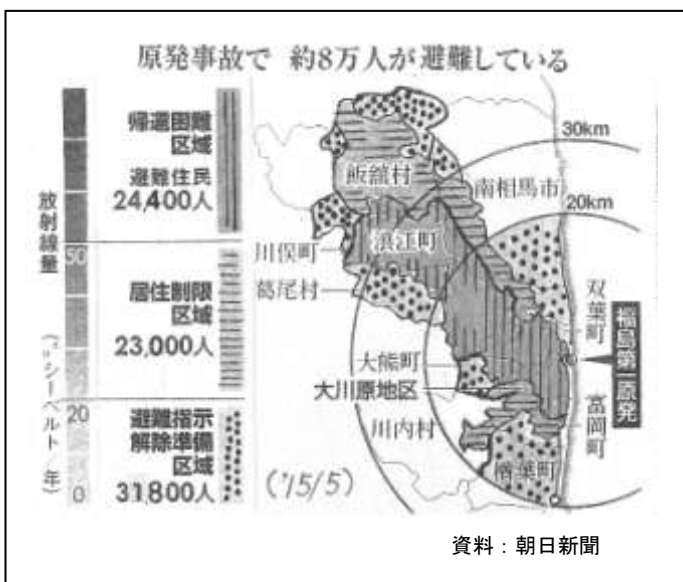
tel 3638-3366 fax5626-2423



フクシマ原発事故は大気中に90京(10¹⁶乗)ベクレルの放射性物質を大気放出し、チェルノブイリは事故から10日間で520京ベクレルを大気放出しました。これはフクシマの約6倍にあたります。

フクシマ不安 君はひとりじゃない 友達がいるヨ

フクシマでは8万人が避難を余儀なくされ、4年目を迎えます。慣れない環境と帰れない住み慣れた故郷、言われぬ痛みの中で暮らしています。子ども達の不安の軽減が求められます。



フクシマもウクライナも
汚染の不安に長期の対応を必要とします。

■福島 甲状腺がん確定104人に
福島県は31日、東京電力福島第一原発事故による健康影響を調べる甲状腺検査で、今年4月から6月末までに新たに1人が甲状腺がんと診断されたと発表した。検査対象となる事故当時18歳以下だった約38万5千人のうち甲状腺がんと確定したのは合計104人になった。県検討委員会は「現時点では福島で見つかった甲状腺がんは原発事故の影響とは考えにくい」としている。 2015.8.31 朝日

キエフってどんなところ



下町・キエフ児童交流の取組み

1986. 4	チェルノブイリ原発事故
1991.10	キエフ児童 18 名招待
1992. 9	下町訪問団 15 名キエフへ派遣第 1 次
1998. 5	下町訪問団 15 名キエフへ派遣第 2 次
1999. 9	キエフこども病院へ医薬品 第 4 次 8,000\$ 第 5 次 9,382\$ 第 6 次 900\$
2000.11	キエフ児童 18 名交流で招待
2000.11	第 7 次 300 千円 第 8 次 379 千円
2002. 3	下町交流救援現地調査団 4 名キエフへ派遣 第 9 次 8,900\$ 第 10 次 5,000\$ 第 11 次 4,700\$
2004. 8	下町訪問団 10 名キエフへ派遣第 4 次
2005. 6	第 12 次 6,100\$ 第 13 次 5,200\$
2006. 6	キエフチェルノブイリ博物館学芸員招待
2007. 3	医薬品第 14 次 5,900\$ 第 15 次 12,500\$ 第 16 次 8,200\$ 第 17 次 1,500\$ 第 18 次 100 千円

下町・キエフ子供交流実行委員会の皆様

2014年8月5日

みなさまの子どもたちへの繊細でやさしい心に感謝しています。下町・キエフ子供交流実行委員会は、どんな小さな旅人でも、他の国の子どもと心や文化の力・知識を交流させることができる道です。ウクライナ人は福島のみなさん、子どもやご両親たちがおかれた状況の困難さを誰よりもよく理解できます。

東京下町チェルノブイリ事故被災児童のための継続的な活動のおかげで、わたしたち「ゼルニャトコ」は1991年に日本を訪問することができました。子どものために心を捧げる大人たちのことを今でも覚えていますし、これからも忘れないでしょう。

私たち「ゼルニャトコ」の指導者も子どもたちも福島原発事故を深い悲しみをもって受け止め、周辺住民の方々のために、ご健康と落ち着きと一日でも早い復興を、そして、困難な状況を克服する力をお祈りいたします。私たちは力と喜びを分かち合うために、いつでも福島の子どもの前で歌と踊りを披露する心づもりもあります。

また、小児病院への援助をいただき感謝しています。皆さんの国が大変な状況なのにもかかわらず、他の国の子どもへも支援の心に対して、深く頭を下げる気持ちでいっぱいです。

いかなる災いもみなさまとみなさまの子どもたちを避けて通りますように！

深い尊敬と感謝をこめて

ライサ・ザクレッツカヤ

キエフ市ポドール区芸術の家「風の山」所長
子供舞踊団「ゼルニャトコ」団長

キエフってどんなところ

キエフはウクライナ共和国の首都。人口は二七九万です。白ロシア、ロシアとともにスラブ民族です。

公用語はウクライナ語です。キエフは古く十三世紀からモンゴル、タタール、そして十六世紀にはポーランドと侵攻・介入を受け、十七世紀にはロシアア領に編入されました。

一九四一年の独ソ戦ではキエフはドイツに占領され、市内の四〇%が破壊されました。一九九一年ロシアから独立しましたが、このように侵攻を受け続けた歴史からそれに対するウクライナの民族意識は非常に強いものがあります。

は独ソ戦で原状をどめていません。現存する寺院建築は十七から十九世紀の建築遺産です。

古いキエフの街はドニエプロ右岸の小高い所にあり、中洲は夏、憩いの場です。秋、街はすっかり黄金色に輝き、子どもたちにとっては新学年の始まりです。女の子たちは大きなリボンをつけ、エプロンをして学校へ行きます。長い冬が始まると子どもたちは坂の多いキエフの冬を存分に楽しんでいきます。

放出された放射性物質は自然法則でドニエプロ川に集まります。生活水をはじめ環境の汚染は深刻です。

強い汚染地帯にいる人はもちろんのこと、キエフの人々もまた不安な日々を送っているのです。

2015年12月フクシマ激励派遣団 員リスト

氏名	性別	生年
1. 成人 ザクレツカ・ライサ	女	
2. ザクレツカ=ブラク・アンナ	女	
3. ネステレンコ・オルガ	女	
1. 子共 バービチ・アナスタシーア	女	12
2. ヴェンゲルチュク・アナスタシーア	女	16
3. ヴェレミアンコ・イワン	男	10
4. ガピエンコ・アンナ	女	8
5. グボズデツカヤ・ダリーナ	女	8
6. ザグレッツキイ・パクダン	男	14
7. カスプローヴィチ・カリーナ	女	14
8. コヴァローヴァ・アレクサンドラ	女	11
9. コロリョーヴァ・アンナ	女	9
10. クローヒナ・アンナ	女	11
11. メレシュコ・アナスタシーア	女	14
12. ペトラス・キセーニヤ	女	16
13. ポノマレンコ・マリア	女	9
14. ソロベイコ・ペロニーカ	女	10
15. ストリナートキナ・マリア	女	12
16. トリゲーブ・アリーナ	女	21

来日キエフの子ら こんな素顔



グヴォズデツカヤ・ダリーナ・アレクサンドロヴナ、2007年1月6日、キエフ生まれ。キエフ市オポロン地区 S.F.ゲルシェフスキー名称第14特別学校の3年生でドイツ語を重点的に学んでいる。踊ることと

歌うことが好き。「ゼルニャトコ」のメンバーであり、音楽学校でピアノを学んでいる。両親と劇場に行くことが好き。夢は多くの面白い国を訪れ、習慣、文化を知ること。日本で見たいものは姫路城、皇居、桜の花。

バービチ・アナスタシーアです。2003年9月9日キエフ生まれで、第193学校の7年生(中学校1年生に相当)です。成績はいいと思います。好きな科目は国語(ウクライナ語)です。性格は、多分、しとやかで、静かです。学校以外は、ほとんどすべての時間を踊りと歌に費やしています。自分にとって一番楽しいことだからです。特に、ウクライナ文化を象徴する民族舞踊が大好きです。3年前に、ゼルニャトコに入りました。それ以来、親友ができ、いろいろな機会に出演でき、とても面白い人たちと出会っています。時間がある時は、自然の中を散歩したり、キエフの古い町並みを歩くのが好きです。旅行することを夢見ていたので、ウクライナの民族文化を紹介するために外国へいける機会に恵まれたことに、とても嬉しく思っています。



コロリョーヴァ・アンナ、2006年3月3日生まれ。キエフ市「リビド(注 ウクライナ初の通信衛星の意味)」第34ギムナジウム4年生。手芸に熱中し、英語を勉強中。以前は新体操をやっていた。4歳から歌ダンスアンサンブル「ゼルニャトコ」のメンバー。歌とダンス、髪をいじることが大好き。

キエフとウクライナが好き。私は絶対日本に行き、勤勉な日本人の文化について知り、富士山、桜の花を見、色々な文化行事に出席したいです。日本のアニメが大好きです。日本の子どもと知り合い、仲良くしたいです。あととても美しい日本の歌をマスターしたいです。

フクシマ激励キエフの子ら ウクライナ民族舞踊公演

参加協力券 **1500円**

郵便振込口座 [希望の会場で使えます]

00150-4-411293

加入者 **脱原発法下町ネットワーク**

12月5日(土)

亀戸文化センター3階(カリアプラザ)

開場午後7時 開演午後7時15分



12月6日(日)

小松川区民館

開場午後1時半 開演午後2時



スケジュール・問い合わせ

- 12/2(水) 来日(成田)
- 12/3(木) 江東区訪問・交流 実行委員会 3638-3366
- 12/4(金) 江戸川区訪問・児童交流
- 12/5(土) 地域交流・江東公演会 亀戸文化センター3階
開場午後7時 開演午後7時15分 実行委員会 3638-3366
- 12/6(日) 地域交流・江戸川公演会 小松川区民館
開場午後1時半 開演午後2時 実行委員会 3638-3366
- 12/7(月) 自由行動
- お別れ会 葛飾区役所食堂 実行委員会 3638-3366
- 12/8(火) 帰国(成田)